

東京都荒川区における外国人バックパッカーの行動特性に関する研究

— 予備調査を通じてみた調査方法の検討 —

A Study on Behavioral Characteristics of Foreign Backpackers in Arakawa Ward, Tokyo

- Consideration of survey method through preliminary survey -

○竹内勇太¹, 岡田智秀², 落合正行², 山本展久³

*Yuta Takeuchi¹, Tomohide Okada², Masayuki Ochiai², Nobuhisa Yamamoto³

Abstract: The purpose of this study is to establish an important research method for understand the behavioral characteristics of foreign backpackers. As a result, it clarified some points to consider and future prospects in conducting the survey.

1. 研究目的; 本研究対象である東京都荒川区は、東京 23 区において 2015 年～2016 年における住宅宿泊所（民泊）の稼働率の上昇割合が 1 位であることや、旅館業全体に占める簡易宿泊所の割合が 2 位であるなど、低価格帯の宿泊所（主にゲストハウス）が集積しており、近年急速にバックパッカーが増加している¹⁾²⁾。バックパッカーとは、低廉なホテルに宿泊し、地域住民や他の旅行者たちとの出会いを求め、柔軟かつ長期の旅行計画を立て、非公式かつ参加型のレクリエーション活動に積極的に取り組む旅行者⁽¹⁾³⁾であり、旅館やホテルに宿泊する旅行者と比べ、宿泊所の周辺地域での行動や主要観光スポット以外の場所に訪れることが多い。この点において、矢部ら⁴⁾や酒井ら⁵⁾の研究では、広域行動を取る外国人旅行者や外国人バックパッカーの行動パターンについて明らかにされているが、外国人バックパッカーの宿泊施設周辺地域における詳細な行動特性について論考したものはみられない。そこで本研究では、上述した荒川区を対象に外国人バックパッカーの行動特性を明らかにすることを目的に、外国人バックパッカーの区内行動および日常行動を把握するため「①集積するスポット」「②周遊ルート」「③宿泊施設周辺との関わり」「④周辺地域の魅力」の以上 4 点を明らかにするが、その調査方法に関する情報が乏しいため、本稿では予備調査を実施し、本調査を行う上での留意点について論究する。

2. 研究方法; 以上を踏まえて、本研究では荒川区にあるゲストハウスの中で、石川⁶⁾の国内ゲストハウスの実態と特徴に該当し、かつ世界的に有名な旅行比較サイト KAYAK

のトラベルアワード2019のホステル部門で日本2位を受賞⁷⁾した経歴があり、外国人バックパッカーからも高評価を得ている Sato san's Rest（表1）を対象施設に選定し、表2に示す調査を実施した。

3. 結果および考察; 表3は、表2に示す調査内容の良い点・悪い点・改善点・今後の展望をまとめたものである。以降では表3をもとに各調査の有用性について考察する。

(1) 調査を行う上での工夫点; 本調査を遂行するためには、調査員である筆者と被験者である外国人バックパッカーとの信頼関係が重要になる。さらに、サンプル数の確保や、ゲストハウスのオーナーへの理解を得る必要があるため、筆者自らが表1に示す施設で業務を無償で手伝った。業務を行う中で、外国人バックパッカーに風呂への入浴方法や箸の持ち方等の、日本文化を教えることを通じて信頼関係を築き、調査しやすい環境を整えた。また、ゲストハウスの施設内が交流空間となっており、オーナーやスタッフ、宿泊者の間でコミュニティが形成されやすいため、リピーターが多く、この点も調査を行う上で有効であった。

(2) 施設滞在調査; この調査は、筆者自ら施設で働き、被験者と対話するなかで行動特性を把握した。7時頃ゲストハウスを出発し、18時頃には帰着する者が多く、夕食はゲストハウス周辺の飲食店舗へ行き、コインランドリーや

表1 調査対象施設の概要 [筆者作成]

施設名	Sato san's Rest (写真1)
所在地	東京都荒川区南千住1-21-2
アクセス	・東京メトロ日比谷線「三ノ輪」駅3番出口より徒歩8分 ・都電荒川線「荒川一中前」駅より徒歩1分
部屋数	ドミトリー1部屋(8人部屋)、個室2部屋(1~3人部屋)
無料設備	共有スペース、共同トイレ、シャワールーム、洗面所 ヘッドライナー、冷蔵庫、電子レンジ、Wi-Fi
受賞経歴	KAYAK トラベルアワード2019受賞 ⁷⁾ tripadvisor 2017 エクセレンス賞受賞 ⁸⁾



写真1 Sato san's Rest [筆者撮影/撮影日: 2019. 8. 28]

表2 調査概要および被験者概要 [筆者作成]

調査項目	日時	対象	内容					
文献調査	2019年6月14日(金)～9月23日(月)	・バックパッカーおよびゲストハウスに関する既往研究 ・荒川区の観光政策	・既往研究よりバックパッカーおよびゲストハウスの定義に関する事項の抽出 ・荒川区HPより観光政策に関する事項の抽出					
施設滞在調査 GPS調査	2019年8月9日(金)～8月17日(土)	当該施設に宿泊している外国人バックパッカー(5名)	外国人バックパッカーのおおよその行動特性の把握 GPS(GT-730FLS)を用いて外国人バックパッカーの行動調査					
アンケート調査	2019年8月9日(金)～8月17日(土) 2019年8月28日(水)	当該施設に宿泊している外国人バックパッカー (5名のうち1名:被験者Bに4回アンケートを実施)	アンケート用紙(英語)を用いて外国人バックパッカーの属性、同伴者のタイプ、宿泊日数、来日回数、一日の食事内容、荒川ヒストリーを調査					
写真によるデータ収集	2019年8月9日(金)～8月17日(土)	当該施設に宿泊している外国人バックパッカー(5名)	外国人バックパッカーのスマートフォン写真データをもとに写真認識法を用いた行動分析					
被験者	国籍	年齢(代表者)	性別	グループ構成	同伴者数(構成)	宿泊期間(宿泊日数)	宿泊部屋	来日回数(今回も含む)
A	コロンビア共和国	24	男	1人	0	8月2日(金)～8月10日(土)(9日)	ドミトリー	1
B	チリ共和国	27	男	1人	0	8月8日(木)～8月29日(木)(22日)	ドミトリー	1
C	インドネシア共和国	25	男	友人	2(男2)	8月9日(金)～8月14日(水)(6日)	ドミトリー	1
D	大韓民国	18	男	友人	1(男1)	8月9日(金)～8月14日(水)(6日)	ドミトリー	3
E	オランダ王国	48	男	家族	2(男1,女1)	8月10日(土)～8月30日(金)(21日)	個室	1

1: 日大理工・学部・まち 2: 日大理工・教員・まち 3: 山本展久アトリエ荒川企画室

銭湯を利用する等、日本人同様の日常的な生活行動を取ることがわかった。一方、短期滞在の入国資格を持ち、観光目的で来日する外国人旅行者が購入できる特別企画乗車券「JAPAN RAIL PASS」の利用者は、日帰りで京都や黒部ダム等、遠方に出向くため調査が困難であることが半明した。

(3) GPS 調査；この調査では、外国人バックパッカーの行動起点の読み取りや起点ごとの時間、起点の間隔で利用された交通手段等を明らかにできた。しかしながら、1度なら調査協力を得られるが、2度以上はGPSによる監視の目が気になり純粋に旅行を楽しめないとの理由から、調査協力が得られなかった。また、外国人バックパッカーの大半は、早出早帰りの傾向があることから、外出前にGPSを渡すのが困難なため、GPSの起動タイミングを統一できなかった。さらに、調査期間はゲストハウスの仕事を手伝うことから、GPSを解析できず利用ルート等の意図を聞けないといったGPS調査の難点が浮き彫りとなった。

(4) アンケート調査

1) 調査概要；この調査では、英語で記述した紙面による調査のため、内容を的確に理解したうえで回答できることや、10分程度と短時間で回答できることから、被験者全員より回答を得られた。さらに、調査中に被験者と会話することで追加情報を得られる等、回答しやすい調査環境が整備できた。また、被験者5名のうち積極的な調査協力が得られた1名(表2：被験者B)には、3日おきに3回と宿泊最終日に1回の調査が実施できた。これにより、宿泊日数が浅い2泊目と5泊目に実施した調査結果を比較すると、回答内容に大幅な変化がみられた。一方、5泊目以降に実施した調査結果からは、回答内容にあまり変化がみられず、安定した調査結果が得られることがわかった。これより、本調査に際しては5泊目以降にアンケート調査を実施することで、安定した調査結果が得られやすいと思われる。

2) アンケート調査内容；この調査により、荒川区の魅力は下町らしい雰囲気やコインランドリーや銭湯といった衛生上の利便性、地元店主とのコミュニケーション等、観光以

表3 調査結果および今後の展望 [筆者作成]

調査項目	良い点	悪い点	改善点	今後の展望
施設滞在調査	・おおよその行動特性を捉えることができた	・遠方に向く被験者は調査が困難	・被験者の負担を考慮し、調査対象から外す	・引き続き調査を続ける
GPS調査	・行動起点を正確に読み取れた ・起点ごとの時間を把握できた ・起点の間隔で利用された交通手段を把握できた	・監視の目が気になり、旅行を楽しめないとの理由から2度以上調査協力が得られない ・外出前にGPS(写真2)を渡すのが困難なため、GPSの起動タイミングを統一できない ・利用ルート等を選んだ意図を聞けない	・GPSの起動タイミングを統一させるため、区内行動をとる日や夕飯を食べに行く直前に渡すことで、1度の調査で区内の行動を把握する ・調査期間中はGPSを解析できないため、改善策なし	・荒川区内の周遊ルートを類型化し、特徴を明示する ・集積するスポットを抽出し、ヒートマップで図化する
アンケート調査	・英語で記述した内容を的確に理解したうえで回答できる ・10分程度と短時間で回答できることから、被験者全員より回答を得られた ・被験者と会話することで、追加情報が得られた(写真3)	・宿泊日数が浅い日に回答を得ると回答内容に大幅な変化がみられる ・調査時の食事内容が把握できない ・対象地域の立地環境についての知識が少ない	・安定した調査結果が得られる5日目以降にアンケート調査を実施する ・ベスト5を聞くなど質問方法を変更する ・対象地域の地図を見せながら説明するといった視覚化する工夫を図る	・荒川区の魅力スポット、食事内容を類型化し、特徴を明示する
写真によるデータ収集	・写真を入手できないため、良い点なし	・写真を撮らない(3/5人が荒川区の写真なし) ・家族で来日している場合はプライバシー保護のため写真のデータ提供は受けられない	・写真を入手できないため、改善策なし	・調査を中止する

外の魅力が評価されていることを明らかにできた。一方で、外国人バックパッカーは対象地域(荒川区)の立地環境についての知識が少ないため、対象地域の地図を見せながら説明するといった視覚情報の有効性が把握できた。

(5) 写真によるデータ収集；この調査では、特に一人もしくは友人と来日している外国人バックパッカーにおいては、アニメや漫画等、自身の趣味を中心に写真に収めており、観光スポットや史跡・名勝等を撮影していないことが明らかになった。一方、家族で来日している外国人バックパッカーは、写真を見せてはくれるものの、プライバシー保護のため写真のデータ提供は受けられなかった。また、被験者5名のうち3名が荒川区の写真撮影しておらず、この調査を実施しても有用なデータの入手が困難であることがわかった。これらについては、アンケート調査にて、荒川区のベスト5を選定した理由を聞くことで、代替えが可能であるため、この調査は中止する所存である。

4. まとめ；本稿では、表1に示すゲストハウスを対象に予備調査を実施し、調査ごとの良い点・悪い点・改善策を明らかにした。これにより、本調査を行う上での留意点として、「①調査宿舎で働くことによる調査しやすい環境の形成」「②適切なタイミングでのGPS調査」「③アンケート回答内容が安定する5日目以降の調査実施」「④対象地域の立地環境は視覚的に説明」以上4点が明らかになった。また、各スポットの滞在時間・周遊ルートはGPS調査、周辺地域の魅力はアンケート調査、集積するスポット・交通手段・宿泊施設周辺との関わりに関してはアンケート調査・GPS調査の両方で把握できることが明らかになった。今後は本稿で得られた結果を踏まえ、表3に示す調査を展開する。

謝辞；本調査にご協力頂いた Sato san's Rest のオーナー 渡邊夏実様および渡邊雄太様に厚く御礼申し上げます。

補注；(1) Locker-Murphy, L. and Pearce のバックパッカーの定義を参照。
参考文献；1) 山名一史 他 3名：「東京都における民泊の現状 先行研究のサーベイと Airbnb の宿泊データを用いた実態の把握」, pp. 149~166, 経済貿易研究年報, 2018 / 2) 荒川区HP, <https://www.city.aburahi.lg.jp/smph/kenko/tokenseisei/kankyo/seisei/meibo.html> (最終閲覧日：2019.9.22) / 3) Locker-Murphy, L. and Pearce：「Young budget travelers: backpackers in Australia」, pp. 819~843, Annals of Research, 1995 / 4) 矢野直人 他 1名：「東京都圏におけるIC乗車券を用いた訪日外国人の観光行動分析」, pp. 35~46, GIS-理論と応用, 2013 / 5) 酒井貴史 他 3名：「スマートフォンアプリから取得したGPSデータを用いた訪日外国人の観光行動に関する基礎的解析」, pp. 581~590, 土木学会論文集, 2018 / 6) 石川美登：「国内におけるゲストハウス台頭の社会背景に関する考察—質問調査を基に—」, pp. 99~104, 日本国際観光学会論文集, 2014 / 7) KAYAK トラベルアワード2019, <https://www.kayak.co.jp/travelawards/2019/best-hotels/asia-pacific/japan/best-hotels> (最終閲覧日：2019.9.22) / 8) Sato san's Rest HP, <https://satosansrest.wixsite.com/satosansrest> (最終閲覧日：2019.9.22)

